



こまっ子

12月号

令和3年

12月23日

発行

3学期を迎えるにあたり・・・



校長室の窓から見えるハナミズキも、すっかり冬支度を整え、枝だけの木になってしまいました。薄紅色の花が美しかった4月から、時間が流れたのだなあと思います。

さて、新しい年が目前です。3学期を迎えると、来年度が現実的に見えてきます。3年生は卒業後の自分の姿を、2年生、1年生はそれぞれ次の学年の自分の姿を具体的に想像するようになります。

そのためか、3学期に大きく成長する生徒がとても多いように感じています。学校の先生たちにとって一番の喜びは、生徒の皆さんの成長を見たり感じたりすることですので、3学期は先生たちにとっても、本当に楽しい学期なのです。

2学期は期間が長くて行事が多かったうえに、コロナの影響でのごたごたしました。振り返ってみて、どんな成果があり、どんな力が身についたのか、ちょっと心配になってしまうかもしれません。しかし、心配無用！ 皆さんにはたくさんの成長があったはずですよ。3学期の成長は、この2学期の成果の上に現れますので、きっと想像以上の成長を3月には実感できると期待しています。

窓から見えるハナミズキも、もうあと4か月足らずで、また花を咲かせてくれるでしょう。1年は早いものですね。

生徒会本部役員選挙

13日に生徒会本部役員選挙が行われました。「選挙」は、より多くの人々の意見を政治などに生かすための、人類が考え出した重要な方法の一つと言えます。今回の選挙には、生徒会のリーダーを選ぶという目的とともに、世界的に行われている「選挙」

そのものの意味や方法を学ぶという目的もあったのです。

選挙が終わり新しい役員が決まりましたが、選ばれた役員だけでなく、投票した側の人（自分が投票した候補が当選しなくても）も、これからの生徒会活動をつくっていく主人公であることを忘れずに活動して行ってほしいです。



新役員さんたちは、立候補した時に、「こんな生徒会・学校にしたい」と、自分が考えている生徒会のあるべき姿を語ってくれていました。完全に実現するのは難しいとしても、1年間、そのことを忘れずに活動して行ってくだ



立会演説会

さい。新会長・副会長さんの今後の活躍に期待します！

新本部役員です

会 長：清水嶺

副 会 長：深澤遼弥、遠藤華、山本拓人、青柳梨恩奈

事務局員：内田晴、飯野日陽、中嶋俊介、小林健真

清掃交流



生徒会では、**あいさつ、清掃、時間、服装**を学校生活の基本事項と位置付けて、『4つのこだわり』として取り組んでいます。その中で清掃についての意識をさらに高めていくため、2回目の「清掃交流」を実施しました。学年を越えて一緒に清掃活動を行い、清掃の意識と技術を高めようとする取組です。3年生はさすがです。すでに3年間、清掃への真剣な取組を積み上げてきただけに、下級生への素晴らしい手本となっています。

清掃は身体的にも精神的にも負担感を伴うだけに、これが立派にやり遂げられるということは、大きな成長の現れだと思います。

学校教育活動の一つとして清掃をする国は、世界では少ないそうです。しかし、こういった活動は、人間性や道徳性を高めるための有意義な活動であると認められるようになり、取り入れる国が増えていくということです。

駅伝関東大会 & アンサンブルコンテスト

12月5日には関東中学校駅伝競技大会（栃木県那須塩原市）が、19日には山梨県アンサンブルコンテスト（県民文化ホール）がそれぞれ開催され、本校からも女子駅伝部と吹奏楽部が出場しました。〔結果は、駅伝：31位、アンサンブルコンテスト：木管打楽器八重奏金賞、金管八重奏銀賞〕

本校女子駅伝部は今年で9年連続の県代表でした。これほどの歴史を積み上げてきた駅伝部の生徒たちに敬意を表します。今年も競技が終わった時に1・2年生の選手から、



「来年も必ず来る！」と力強い言葉が漏れ聞こえてきました。こうやって気持ちを受け継がれていくのですね。

アンサンブルコンテストには、吹奏楽部から2チームが参加しました。夏の大会で金賞&西関東大会出場を勝ち取っているだけに、さすがの演奏でした。コロナ禍で練習に苦労していますが、今年の成果が来年度以降にも生かされていくといいですね。



学校評価のためのアンケートにご協力いただきありがとうございました

学校評価にご協力いただくため、生徒と保護者の皆さんにアンケートをさせていただきました。今回はタブレット端末を使っただけの回答も可能としましたところ、多くの皆さんにご利用いただきました。ありがとうございました。結果については、集計をした後、関係者評価委員会にかけ、ホームページ上で公開し、今後の学校運営に生かしてまいります。